

西 暦	年 号	霊山町のおもなできごと	県や国の主なできごと
1948年	昭和23年	・保原高校の掛田分校ができる。	
1949年	24年	・泉原地区に電話がひかれる。	・奥羽本線が電化される。
1955年	30年	・霊山町(掛田、石戸、霊山、小国)となる。 (大波地区が福島市に加わる)	1953年 ・テレビ放送が始まる。
1956年	31年	・霊山診療所ができる。	
1959年	34年	・山野川地区に電話がひかれる。	・田子倉発電所が発電開始する。
1960年	35年	・泉原地区に簡易水道ができる。	
1961年	36年	・掛田駅前から岩井商店前まで舗装、街路 灯がつく。	・東北本線が電化される。
1962年	37年	・農協有線放送が始まる。	
1963年	38年	・掛田地区に簡易水道ができる。 ・掛田小学校で給食が始まる。	
1965年	40年	・ゴミ収集が掛田町内で始まる。	
1969年	44年	・霊山中学校校舎完成、スクールバスが うごくようになる。 ・霊山町すべての地区のゴミ収集が始ま る。	・アポロ11号が月着陸、人間が初 めて月面に立つ。
1971年	46年	・掛田一福島間の電車がなくなる。	・東北電力福島原子力発電所が送 電を始める。
1972年	47年	・伊達地方消防組合常備消防(東分署) が設置される。 ・霊山こどもの村ができる。	・沖縄が本土に復帰して沖縄県と なる。
1973年	48年	・山戸田地区に大型ハウス18棟ができる。 ・掛田地区商店街街灯が水銀灯にかわる。 ・電話が自動ダイヤルにかわる。 ・国道115号バイパスができる。	・東北自動車道(白河一郡山)開 通。
1974年	49年	・月館入り口に自動信号機ができる。	
1975年	50年	・保原高校の掛田分校がなくなる。 ・「川のごれがひどい」と広報にのるよ うになる。	・東北自動車道全線開通。
1976年	51年	・伊達地区衛生処理組合ゴミ焼却場がで きる。	
1977年	52年	・「湧水の里」ができる。	